



*Ideas & Chemistry*

2014.5.8

# 2013年度決算 補足資料



## 東洋紡株式会社

# 決算のポイント

## 13年度実績

ライフサイエンス、新製品の拡大と、繊維の回復により、営業利益23%増

- 工業用フィルムは収益改善も、包装用は価格改定遅れで苦戦
- 「SRF」「ナーブリッジ」「ブレスエアー」が業績寄与
- 経営課題である海外展開も、自動車関連、バイオで進展

## 14年度予想

フィルム新設備の稼働による固定費増はあるが、  
新製品の拡販、コストダウン等により、営業利益240億円を見込む

(億円)

	12年度			13年度			14年度 (予想)
	上期	下期		上期	下期		
売上高	1,711	1,679	3,390	1,745	1,771	3,516	3,650
営業利益	76	94	171	113	97	210	240
当期利益	27	49	76	52	30	82	110

## I . 2013年度決算概況

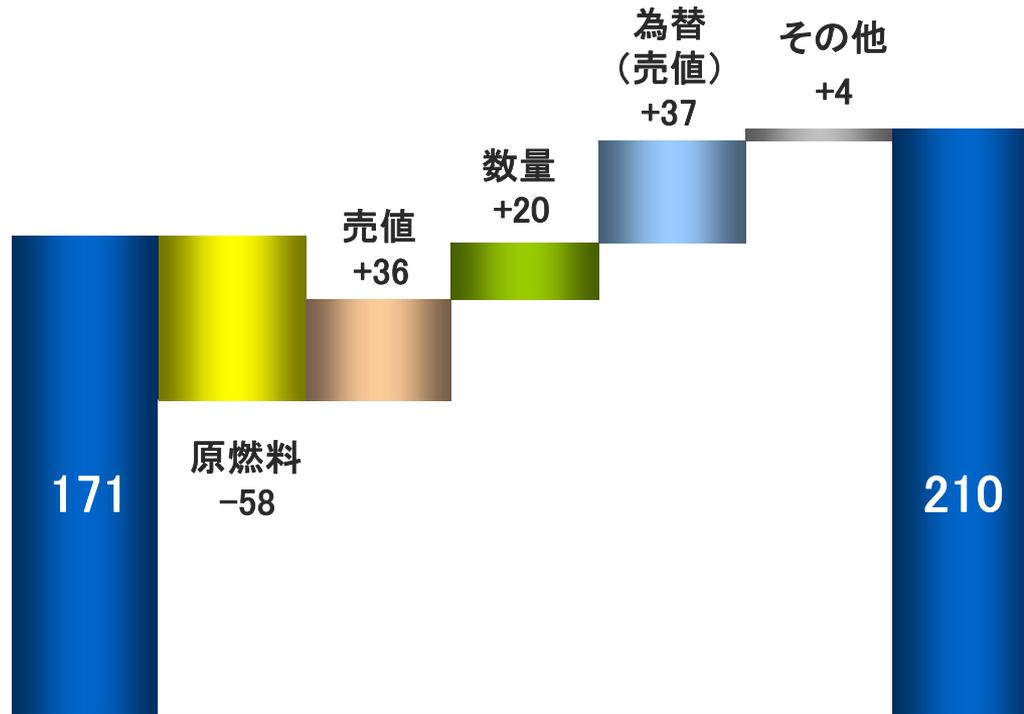
## (1) 決算概要 ① PL・CF

(億円)

	12年度	13年度			増減		直近見通し (2014/2)  3,500
		上期	下期		金額	%	
売上高	3,390	1,745	1,771	3,516	+126	+3.7%	
(海外比率)	23.4%	26.8%	26.4%	26.6%	-	-	
営業利益	171	113	97	210	+39	+23.0%	220
(営業利益率)	5.0%	6.5%	5.5%	6.0%	-	-	6.3%
経常利益	155	108	76	184	+29	+18.7%	195
当期利益	76	52	30	82	+5	+6.7%	95
EPS(円)	8.61	5.80	3.38	9.18	-	-	
減価償却費	132	68	73	140	+8	+6.0%	
設備投資	180	110	91	201	+20	+11.3%	
営業CF	304	170	70	239	-64	-21.2%	
為替レート(円/US\$)	83	99	101	100			
国産ナフサ価格(千円/KL)	58	65	70	67			

# 営業利益増減要因分析

【12年度→13年度】



12年度

13年度 (億円)

	12			13		
	上	下		上	下	
円レート (¥/\$)	79	87	83	99	101	100
国産ナフサ (千円/kl)	55	60	58	65	70	67

## ② BS

	(億円)			
	13/3末		14/3末	増減
総資産	4,474		4,563	+88
うち棚卸資産	710		754	+44
純資産	1,555		1,451	-104
自己資本	1,380		1,423	+43
(自己資本比率)	30.8%		31.2%	-
少数株主持分	175	(25) *	28	-147
有利子負債	1,594	(1,744) *	1,707	+113
D/E レシオ	1.16	(1.26) *	1.20	-
 (営業利益ROA)	3.8%		4.6%	

\*ハイブリッド証券影響除いた場合

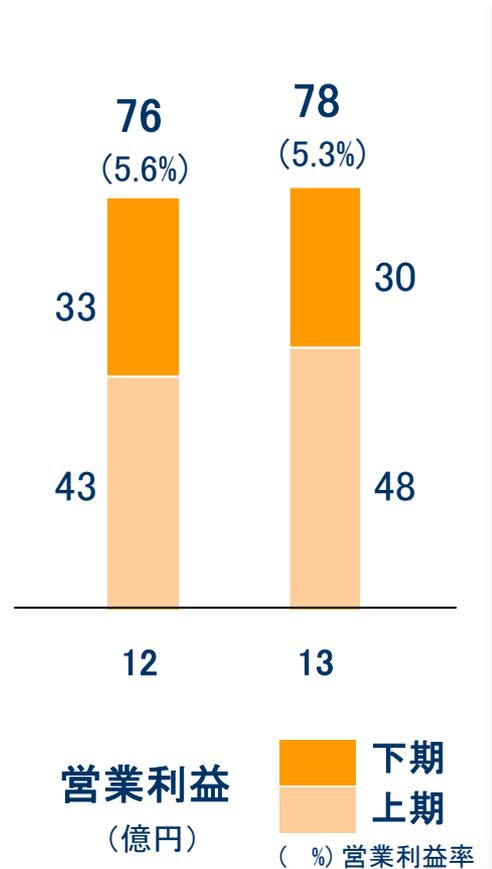
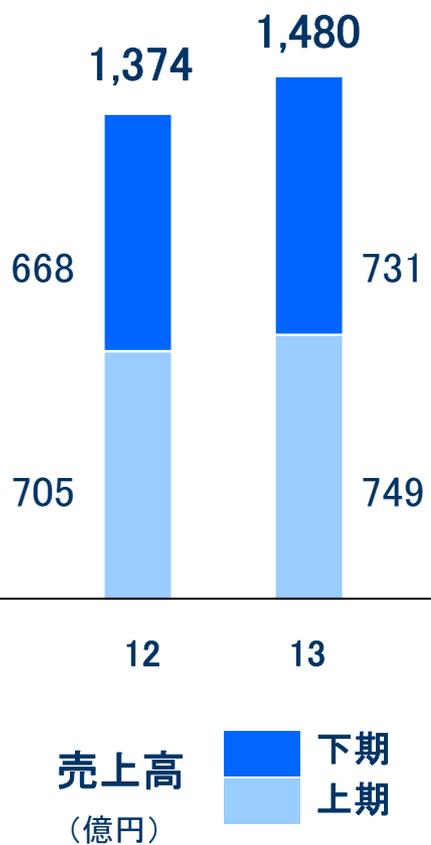
## (2) セグメント別

(億円)

	売上高				営業利益				前回見通し (2013/11)
	12年度	13年度		12年度	13年度				
		上期	下期		上期	下期			
フィルム・機能樹脂	1,374	749	731	1,480	76	48	30	78	96
産業マテリアル	719	347	370	717	55	23	32	55	51
ライフサイエンス	248	131	143	273	42	26	25	51	54
スペシャルティ計 (営業利益率)	2,341	1,226	1,244	2,470	173 7.4%	98 8.0%	86 6.9%	184 7.5%	201
衣料繊維	792	397	394	791	2	18	12	30	26
不動産・その他	257	121	133	254	27	14	14	27	
消去・全社	-	-	-	-	-31	-17	-15	-31	
合計	3,390	1,745	1,771	3,516	171	113	97	210	220

## ① フィルム・機能樹脂

包装用は、価格改定遅れで苦戦  
工業用は、液晶用が減速も、新製品が寄与



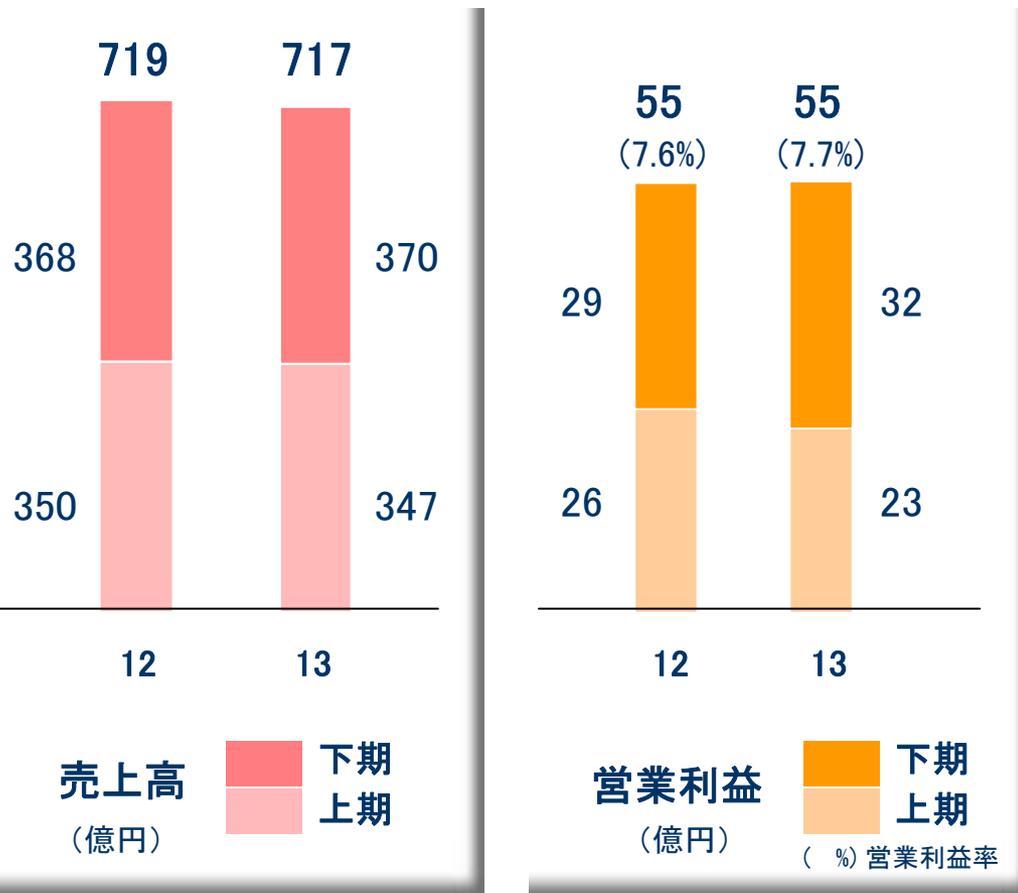
● 包装用フィルム  
・数量増も原燃料高騰の影響

● 工業用フィルム  
・「SRF®」は計画遅れも収益寄与  
・合成紙「クリスパー®」が好調

● 機能樹脂  
・自動車向けが海外好調

## ② 産業マテリアル

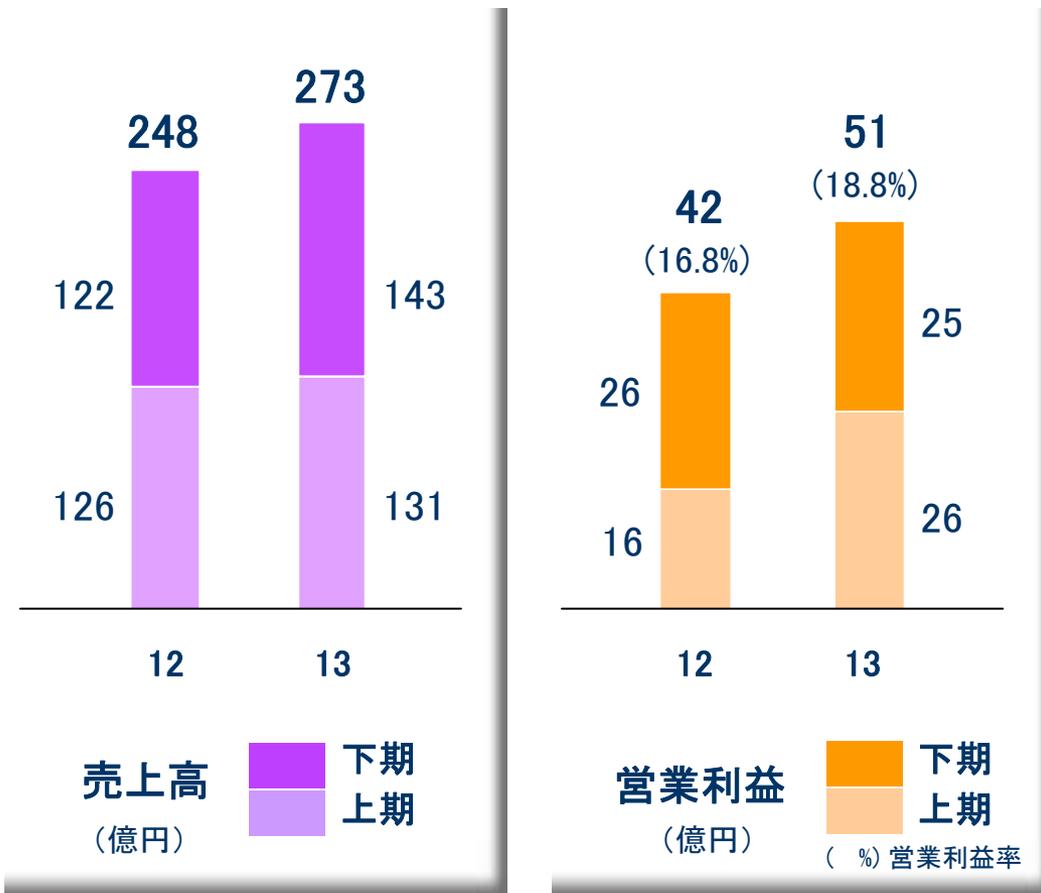
スーパー繊維は堅調、「ブレスエアー<sup>®</sup>」好調  
 タイヤコードは、計画通り撤退



- **スーパー繊維**
  - ・「ダイニーマ<sup>®</sup>」はロープ用途で堅調
- **生活・産業資材**
  - ・機能性クッション材「ブレスエアー<sup>®</sup>」好調
- **自動車関連**
  - ・エアバッグは海外拠点整備進展
- **機能フィルター**
  - ・VOC\* 処理装置は中国市場で苦戦  
 \* 揮発性有機溶剤

## ③ ライフサイエンス

バイオ、医薬品製造受託が好調に推移  
新製品「ナーブリッジ®」も順調に拡大



## ● バイオ

- ・ 国内、海外ともに好調

## ● 医薬品製造受託

- ・ 新設備本格稼動により好調

## ● 機能膜

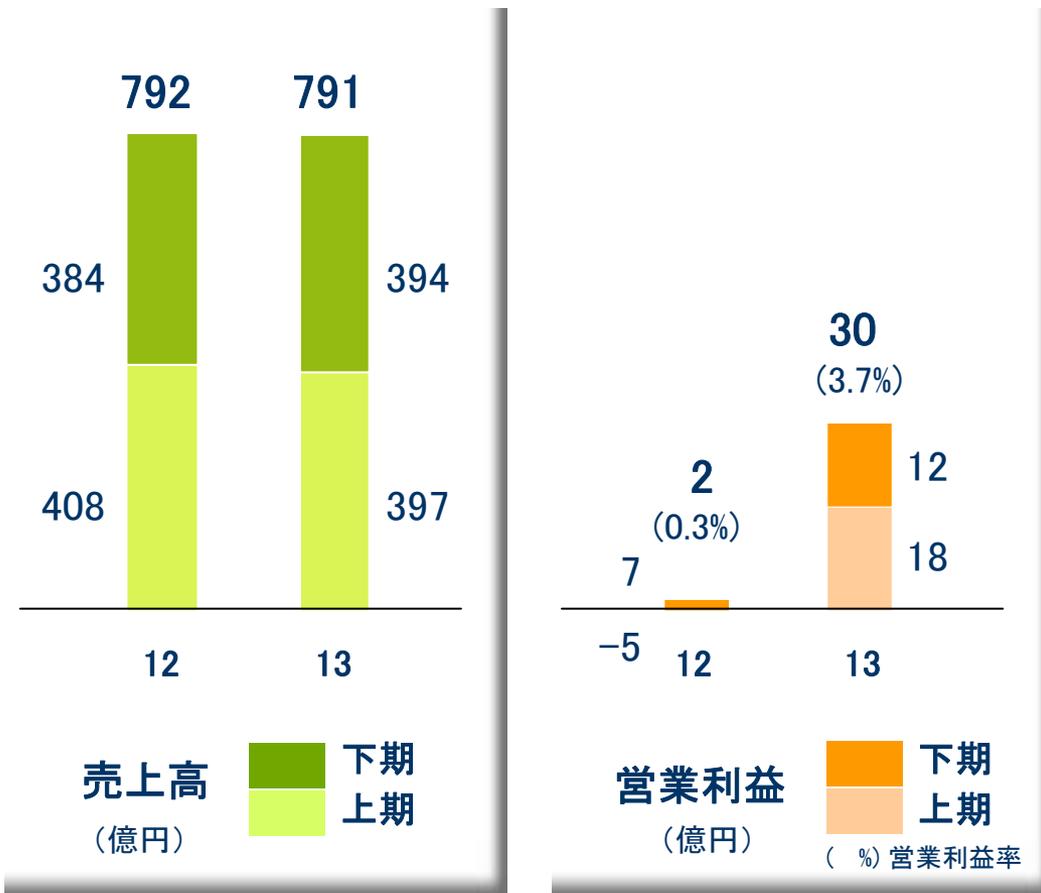
- ・ アクア膜は新規案件向けで出荷増
- ・ 医用膜は海外向けで数量減

## ● 医療機器

- ・ 「ナーブリッジ®」は症例数も増加中

## ④ 衣料繊維

中東向けトープ、為替により収益改善  
 アクリル繊維が中国向け堅調



## ● 東洋紡STC (繊維)

- ・ 中東向けトープは円安で収益改善
- ・ ナイロン織物回復

## ● アクリル繊維

- ・ 中国向けが堅調で、為替も貢献

## Ⅱ. 2014年度予想

## (1) 業績予想

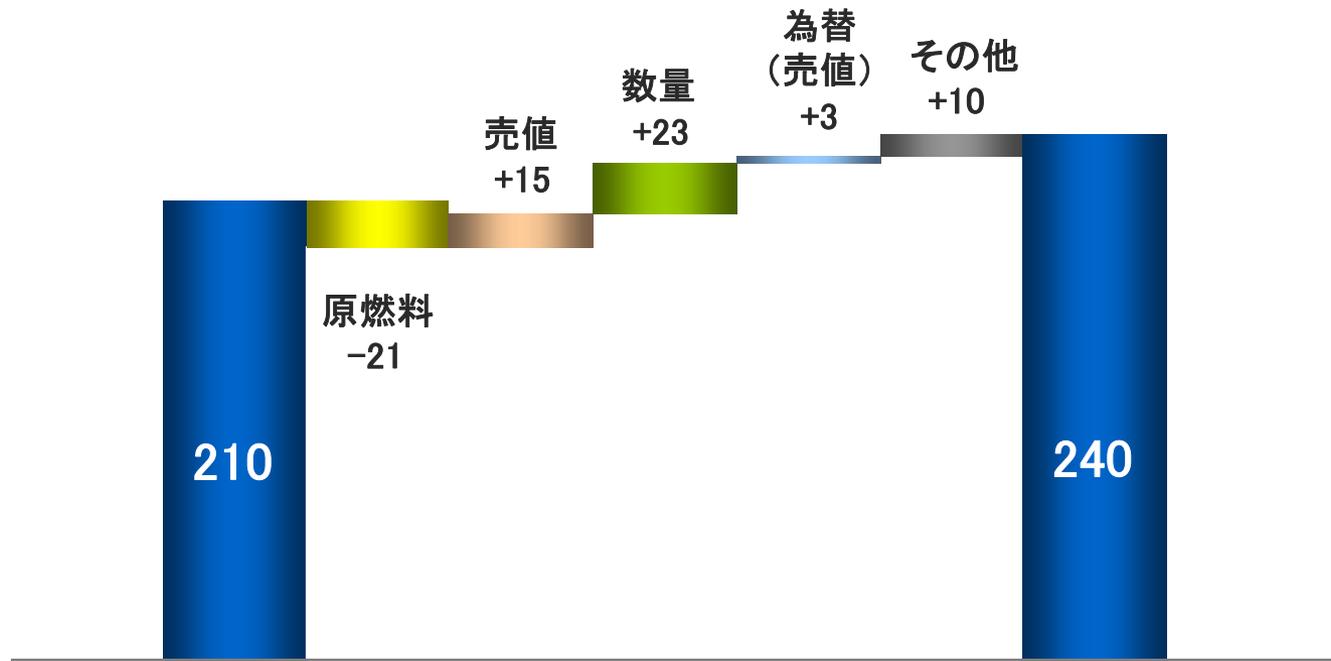
フィルム新設備の稼動による固定費増はあるが、  
新製品の拡販、コストダウン等により、営業利益240億円を見込む

(億円)

	13年度実績	14年度予想	増 減	
			金額	%
売上高	3,516	3,650	+134	+3.8%
営業利益	210	240	+30	+14.3%
(営業利益率)	6.0%	6.6%	-	-
経常利益	184	215	+31	+16.7%
当期純利益	82	110	+28	+34.9%
EPS(円)	9.18	12.39	-	-
減価償却費	140	150	+10	-
設備投資	201	180	-21	-
為替レート(円/US\$)	100	101		
国産ナフサ価格(千円/KL)	67	71		

# 営業利益増減要因予想

【13年度→14年度】



13年度

14年度 (億円)

	13	14
円レート (¥/\$)	100	101
国産ナフサ (千円/kl)	67	71

## (2) セグメント別業績予想

(億円)

	売上高		営業利益	
	13年度	14年度	13年度	14年度
フィルム・機能樹脂	1,480	1,550	78	90
産業マテリアル	717	730	55	65
ライフサイエンス	273	310	51	60
スペシャルティ計	2,470	2,590	184	215
(営業利益率)			7.5%	8.3%
衣料繊維	791	800	30	35
不動産・その他	254	260	27	25
消去・全社	-	-	-31	-35
合計	3,516	3,650	210	240

## ご注意

本資料中の見通しや目標等、将来に関する記載事項は、本資料作成時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は、今後の種々の要因によって、本資料の記載事項と異なる場合がありますことをご了承ください。

東洋紡株式会社